



議会だより

しみず

6月定例会

- 高校の学級数確保に関する **意見書を提出** 2
- ここに注目！補正予算** プレミアム付商品券事業など 3
- 5月臨時会** 予防接種委託料など補正予算を可決 6
- 町政を問う！6人の議員が**一般質問** 7~13
- 議会報告会と町民との意見交換会を開催しました 17

北海道清水町
2019年(令和元年)8月
No.158

6月定例会

第4回定例会は6月10日から20日までの11日間を会期に開かれました。6人の議員が一般質問を行ったほか、条例改正、補正予算、工事請負契約の締結、物品の取得など議案16件、請願4件、意見書5件を審議し、全て原案のとおり可決（請願は採択）しました。

魅力ある高校を守るための意見書を道と道教委に提出 30人学級を導入して学級数の確保を



意見書

▼過疎地域における北海道立高等学校の全日制総合学科に30人学級の導入を求める意見書（要約）

総合学科においては、幅広い進路選択が可能となるようできるだけ多くの分野にわたって複数の総合選択科目を開設する必要があるが、学級数が減ると教職員の数も減り選択肢が狭まるなど、学校の魅力そのものにも大きな影響を及ぼしかねない。

中学校卒業者の減少などで間口の減少や統廃合が進行すれば地域間格差が一層広がり、ひいては地域全体の減退にもつながる。生徒や地域の実態を考

少子化の影響と間口減の危機

清水高等学校振興会では、管内中学校への訪問や学校説明会の開催などを積極的に行い、総合学科の魅力や多彩な学習活動などをPRしています。しかし、少子化の影響もあり、近い将来、現在の4間口が3間口になることは避けられない状況となっています。

総合学科の魅力を守るために

総合学科はいろいろな授業を受けられることが特色であり、多様化するニーズに応えるためにつくられました。その魅力を守るために何ができるかを考えていく必要があります。

清水高等学校はここ数年定員割れが続いている

本意見書については、定例会最終日の6月20日に提案があり、採決の結果、**全員賛成で可決**しました。

清水高等学校はここ数年定員割れが続いており、現在の1・2年生は学校の定員として3学級となりますが、高校として1年生のみ4学級に編成して運営を継続しています。

いっしょに注目！

補正予算

一般会計

ハラスメント・健康相談等業務委託料
136万円

質疑 相談業務を委託することでどのように変わるのか、内容はどのようなのか。

答弁 ハラスメント（相手に対し意図的に不快にさせること）だけではなく、健康相談、法律相談、個人が持っている悩みなど、いろいろなものの相談ができる。まずは、職員が気軽に相談できる体制をつくりたい。

第4回定例会
(令和元年6月)

質疑 相談業務を外部に委託しなればならなくなった背景を伺う。

答弁 過去にハラスメントで対応した事案があり、相談の窓口を設けていたけれども、身近な職員同士の間では相談がしにくいということがあった。

清水小学校少人数指導
教諭賃金
370万円減額

質疑 賃金を減額したのはどのような理由か。

答弁 これまで清水小学校の1・2年生は、1クラスの人数を20人程度とする少人数学級に取り組んでいるが、今年度の1・2年生については、児童数の減少により道費負担の教員配置で少人数学級を編成できたため、町費負担分については減額した。



力を合わせてがんばれ！（清水小学校運動会）

ふるさとワーキング
ホリデー推進事業
73万円

質疑 この事業の目的は。

答弁 今回は企業版のふるさとワーキングホリデーであり、一キングホリデーであり、都市圏の企業が清水町に一定期間滞在していただくことで地域の魅力を感

じてもらおうというもの。移住促進やサテライトオフィス（本部から離れた所に設置された会社）の設置につなげていきたい。

質疑 しっかりした受入体制をつくっていただきたいかがか。

答弁 北海道とも連携し、すでに事業を進めている自治体からの情報も集めながら事業を進める。

プレミアム付
商品券事業費
6016万円

質疑 プレミアム付商品券で代金を支払おうとしたときに、「この商品には使えない」と言われて困ったという方がいた。改善を求めた方がいいか。

答弁 今回は、これまで商工会で行ってきたプレミアム付商品券とは別の事業で、国が全国で進めているもの。商品の種類によって商品券が使用できないものがあるか今の時点では分からないが、国の要綱に沿って進めていく。



プレミアム付商品券事業とは

★目的
消費税率の10%への引上げに伴う国の対策として、家計の負担緩和や地域の消費下支えするため、プレミアム付商品券事業を行う。

★商品券を購入できる方
①2019年度の個人住民税が非課税で、今年の1月1日において住民登録がある方。
②平成28年4月2日から令和元年9月30日までに生まれたお子さまがいる世帯の世帯主。
(ただし、生活保護費などを受給されている方などは対象外です。)
なお、対象者には後日、町から案内がある予定。

★商品券の詳細
5,000円分を1組として、4,000円で販売。1人につき5組（25,000円分）まで購入できる。使用期間は令和元年10月1日から令和2年2月29日までとなり、町内で申請のあった取扱店舗等で使用できる。

行政報告

6月10日報告分

農作物の生育状況等

主な作物の6月1日現在の生育状況は、てん菜は3日早く活着の良否で「並」、大豆は播種作業については順調に進んでいるが、出芽の良否で「やや不良」、牧草は少雨により生育は緩慢で「やや不良」、秋まき小麦は高温により生育が早まっており、8日早い「やや良」となっている。

条例改正

町税条例等の一部改正

10月1日から自動車取得税が廃止され、「環境性能割」が導入されることによる改正。
2019年10月1日から2020年9月30日までの間に自家用の乗用車（登録車・軽自動車）を購入する場合、環境性能

割の税率1%分が軽減される。

【全員賛成で可決】

災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正

災害援護資金の貸付利率を無利子とし、保証人の規定を加え、償還方法について新たに月賦償還を加える改正。

【全員賛成で可決】

介護保険条例の一部改正

65歳以上の低所得者（住民税非課税世帯）の保険料軽減強化による保険料率の改正。

【全員賛成で可決】



介護保険条例の一部改正（平成31年4月1日から適用）

所得段階	対象者	平成30年度 保険料年額	令和元~2年度 保険料年額
第1段階	世帯全員 住民税 非課税 ●生活保護を受給している方 ●高齢福祉年金を受給している方 ●本人の前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方	30,240円	25,200円
第2段階	●本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が120万円以下の方	50,400円	42,000円
第3段階	●第1段階および第2段階以外の方	50,400円	48,720円

第4～第9段階に変更はありません。

※課税年金収入額とは、国民年金・厚生年金・共済年金等課税対象となる種類の年金収入額のこと。障害年金、遺族年金、老齢福祉年金は含まれない。

補正予算

令和元年度一般会計補正予算（第3号）

9575万4000円を追加し、予算総額を101億563万7000円とする。

人事異動による人件費の減額のほか、主な増額の補正は、会議録反訳業務委託料、ハラスメント・健康相談等業務委託料、ふるさとワーキングホリデー推進事業費、多面的機能支払事業補助金、プレミアム付商品券事業費、橋梁修繕詳細設計委託料、消防団員大型自動車免許取得業務委託料など。

【全員賛成で可決】

令和元年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

494万5000円を減額し、予算総額を13億6305万5000円とする。

内容は、人事異動による人件費の減額、保険税減免期間の見直しによる電算システム改修委託料の追加。

【全員賛成で可決】

令和元年度後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第1号）

22万1000円を減額し、予算総額を1億750万9000円とする。内容は、人事異動による人件費の減額。

【全員賛成で可決】

令和元年度介護保険特別会計補正予算（第1号）

63万円を減額し、予算総額を11億2647万円とする。内容は、人事異動による人件費の減額、事務処理電算システム改修委託料と臨時介護支援専門員賃金の追加。

【全員賛成で可決】

令和元年度下水道事業会計補正予算（第1号）

収益的収支について、支出の既決額から536万2000円を減額し、水道事業費用総額を2億7623万8000円とする。

【全員賛成で可決】

令和元年度下水道事業会計補正予算（第1号）

収益的収支について、収入の既決額に12万円を追加し、下水道事業収益総額を3億3872万円、支出の既決額に51万2000円を追加し、下水道事業費用総額を3億1191万2000円とする。内容は、人事異動による人件費の追加、一般会計補助金の追加。

【全員賛成で可決】

その他の議案

工事請負契約の締結（2件）

【工事名】文化センター大規模改修工事（建築主体）【契約金額】1億7820万円【契約の相手方】田村・ナリタック特定建設工事共同企業体

【全員賛成で可決】

【工事名】文化センター大規模改修工事（機械設備）【契約金額】6820万円【契約の相手方】三洋・川端特定建設工事共同企業体

【全員賛成で可決】

物品の取得

【物品名】中型バス（スクールバス）【契約金額】2110万円【契約の相手方】東北海道いすゞ自動車株式会社帯広支店

【全員賛成で可決】



改修工事中の文化センター（7月24日撮影）

- 清水町過疎地域自立促進市町村計画の変更
- 北海道市町村総合事務組合規約の変更
- 北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更
- 北海道市町村職員退職手当組合規約の変更

【すべて全員賛成で可決】

みなさんからの 請願 はこうなりました

6月定例会前に受理した請願は4件でした。

常任委員会に審査を付託した結果、次のとおり決定となりました。

件名	提出者	紹介議員	審査委員会	委員会結果	本会議での採択と措置
2020年度地方財政の充実・強化を求める意見書に関する請願	日本労働組合総連合会北海道連合会清水地区連合会 会長 堀剛	川上均	総務産業	採択	採択 意見書を提出
2019年度北海道最低賃金改正等に関する意見書の請願	日本労働組合総連合会北海道連合会清水地区連合会 会長 堀剛	川上均	総務産業	採択	採択 意見書を提出
「子どもの貧困」解消など教育予算確保・拡充と就学保障、義務教育費国庫負担制度堅持・負担率2分の1への復元、教職員の超勤・多忙化解消・「30人以下学級」の実現に向けた意見書に関する請願	日本労働組合総連合会北海道連合会清水地区連合会 会長 堀剛	川上均	厚生文教	採択	採択 意見書を提出
日米貿易協定交渉から日本の農業・農村を守る請願	清水町農民連盟 執行委員長 馬場一彦	深沼達生	総務産業	採択	採択 意見書を提出

意見書

2020年度地方財政の充実・強化を求める意見書

2019年度北海道最低賃金改正等に関する意見書

「子どもの貧困」解消など教育予算確保・拡充と就学保障、義務教育費国庫負担制度堅持・負担率2分の1への復元、教職員の超勤・多忙化解消・「30人以下学級」の実現に向けた意見書

日米貿易協定から日本の農業・農村を守る要望意見書

過疎地域における北海道立高等学校の全日制総合学科に30人学級の導入を求める意見書（2ページに記載）

【すべて全員賛成で可決、関係機関に送付済】

風しんの 抗体検査・予防接種を 無料で実施

第3回臨時会は5月20日に開会し、同日閉会しました。

町からは、専決処分報告（スクールバスの事故に係る損害賠償の額の決定及び和解）、専決処分（町税条例等の一部改正、一般会計補正予算、水道事業会計補正予算）のほか議案11件が提案され、全ての議案を承認及び可決しました。

令和元年度一般会計補正予算（第2号）の歳出では、国の風しんに対する追加的対策として、抗体保有率が低い40～57歳の男性に対し、予防接種法に基づく定期接種対象者として3年間で感染・疾病予防対策を行うこととされ、本町では本年度、40～46歳の男性に無料で抗体検査を実施するとともに、抗体が低い方には予防接種を無料で実施するとしており、その事業費として3,046,000円が追加されました。

条例改正

▼国民健康保険税条例の一部改正

- ・中間所得者層の負担軽減のため、医療分の課税限度額を引き上げ58万円 ↓ 61万円
- ・低所得者層の保険料軽減措置拡充のため、所得判定基準額を改正
- 【5割軽減対象】27万5千円 ↓ 28万円
- 【2割軽減対象】50万円 ↓ 51万円

補正予算

▼令和元年度一般会計補正予算（第2号）

- 2719万6000円を追加し、予算総額を100億988万3000円とする。
- 主な増額補正は、健康管理システム改修業務委託料、予防接種委託料、スクールバス購入費など。

その他の議案

▼工事請負契約の締結（7件）

- 【工事名】共栄橋復旧工事【契約金額】4億9720万円【契約の相手方】田村・日本高圧特定建設工事共同企業体
- 【工事名】保育施設建設工事（建築主体）【契約金額】7億2567万円【契約の相手方】紺野・勝田・永井特定建設工事共同企業体
- 【工事名】保育施設建設工事【契約金額】1億7072万円【契約の相手方】奥原・道東設備特定建設工事共同企業体
- 【工事名】保育施設外構工事【契約金額】7876万円【契約の相手方】清水開発工業株式会社
- 【工事名】清掃センターリサイクル施設改修工事【契約金額】3億3748万円【契約の相手方】東日本テクノ株式会社
- 【工事名】清水町防災行政無線（同報系）デジタル化工事【契約金額】1億8150万円【契約の相手方】株式会社富士通ゼネラル北海道情報通信ネットワーク営業部

物品の取得

▼物品の取得

- 【物置名】除害作業車両【契約金額】3974万4000円【契約の相手方】日本キャタピラー合同会社 社帯広営業所
- ▼工事請負契約の締結の議決事項の変更
- 【工事名】共栄橋解体撤去工事【契約金額】（変更前）1億2007万4000円、（変更後）1億2356万2800円【契約の相手方】田村建設株式会社

町政を問う！

一般質問

6月定例会では6人の議員が11項目にわたり一般質問を行いました。質問と答弁は要約して掲載しています。

一般質問とは

議員が町政全般に関して、執行機関（町長や行政委員会）にその執行の状況や将来の方針、住民生活に密接に係わる事項等について質問をすることをいいます。

清水町議会では1人の質問時間を答弁も含めて90分以内としています。

鈴木 孝寿 議員 8ページ



- ・社会福祉協議会のデイサービス事業廃止に伴う今後の福祉事業の在り方について
- ・十勝清水駅の高齢者の利用を見越した改修への考えについて
- ・清水町ピンクシャツデーの制定について

深沼 達生 議員 9ページ



- ・農村でのインターネット事情について

山下 清美 議員 10ページ



- ・道の駅について
- ・児童虐待防止について

佐藤 幸一 議員 11ページ



- ・民法の改正に伴う公営住宅の対応について
- ・道路標識の劣化に伴う対応について

中河 つる子 議員 12ページ



- ・ごみ処理の変更に伴う問題点は

川上 均 議員 13ページ



- ・会計年度任用職員制度の導入と今後の対応について
- ・労務職員の高齢化に伴う今後の行政運営の取り組みについて

社協のデイサービス事業廃止 今後の町民福祉をどう考えるか

町長 利用者に不便が生じないことが重要

問 社会福祉協議会が運営しているデイサービス事業が廃止されることだが、訪問介護を廃止し移譲した経緯も踏まえて、今後は町民福祉をどのように考えるのか。経緯を見守るといった消極的な姿勢では不安が残るが、今後の見解を伺う。

町長 社会福祉協議会ではデイサービス事業の継続のため運営移譲を検討しているが結論はまだ出ていない。介護が必要な方が必要なサービスを地域の中で受けることができるようサービスの充実を図るとともに、町としては利用者に不便が生じないことが重要であり、スムーズにデイサービス事業が運営移譲されるよう見守っていく。

十勝清水駅を 改修する考えはないか

町長 財政負担がネック

問 車いす利用者や階段を昇りづらい方は十勝清水駅を利用できない状況がある。この状況をいつまで放置しておくのか。

また、観光事業を推進する上で、本町のひとつの顔である十勝清水駅が今のような形のままではないと考えるのか。町の考えを伺う。

町長 財政負担を考えると改修の実現は難しい。清水高校スクール線の回送バスの運行により交通弱者の支援をしているところであるが、引き続きJR北海道とも協議を進め、国に対しても新たな支援制度を要望していく。



清水町デイサービスセンター



JR十勝清水駅

問 職場や学校での「いじめ」を絶対この町からなくすためには、意識の改革や移り変わる世の中の現状と常識を改めて知る必要があると考える。未来を見据えて町政やまちづくりを考える上で、反省すべきは反省し、改めて社会倫理を考える機会として「ピンクシャツデー」を制定すべきと考えるがいかがか。

町長 ピンクシャツデーの趣旨に賛同し、町ホームページや広報等により積極的に発信していく。時代の移り変わりにより、世の中の常識が変わってきていることを強く感じている。職場においては、何が業務の適正な範囲で何がそうでないのか、その範囲を明確にする取り組みが必要である。

ピンクシャツデー … カナダ生まれの「いじめ反対運動」。ピンクのシャツを着たり、ピンク色のものを身に付けることで、「いじめ反対」の意思表示をする日。2月の最終水曜日をピンクシャツデーとしている。



鈴木孝寿 議員

「いじめ反対」ピンクシャツデーの取り組みを 町長 積極的に発信していく

農村地域のインターネット環境を 改善する考えは

町長 調査研究を進めて改善に努力する



深沼達生 議員

問 清水や御影の市街地には光回線が通っているが、農村地域はエリア外となっている。ポケットWi-Fi（ワイファイ）を設置して対応している人もいるが、「通信速度が遅くてとても不便だ」との声を多く聞く。農業も自分で生産から

加工、販売までできる世の中になりつつある中、情報を取り入れる手段としてインターネットを活用することは、新たなビジネス展開につながる上で必要不可欠であるが、環境整備に対する町の考えを伺う。

町長 現在の通信手段は日々進歩しており、インターネットを利用して誰もがどこにいてもあらゆる情報を入手できる時代となっている。農業分野においてもインターネットを利用して生産物の情報発信やスマート農業の取り組みなど情報通信技術の活用が進んでおり、今やインターネットは日常生活や農業経営において必要不可欠なものとなっている。

本町におけるインターネット環境は市街地のみ光回線が整備され、農村地域においては携帯電話網を利用しなければなら

ない状況となっている。その対策として昨年度無線LANを利用した場合の電波伝搬調査をするなど、あらゆるシステムを調査研究しているが、それぞれ一長一短があり、有効な手段を決めることろまでには至っていない。今後においては、新たな通信システムである5Gの早期普及と施設整備に対する財源措置を、国をはじめ関係機関に働きかけるとともに、町としてどのような施設整備が有効なのか費用対効果を含めて更に調査研究を進め、インターネット環境が改善されるよう努力す



ポケットWi-Fi（ワイファイ）… モバイルWi-Fiルーターとも言う。持ち運びができる無線タイプのインターネットのことで、通信業者と回線契約して月額料金を支払って利用する。
5G（第5世代移動通信システム）… 現在は4Gであり、頭の数が増えていくにつれ、回線の速度やつながりやすさの改善が期待される。東京オリンピックが開催される2020年ごろにサービスが開始される予定。



民法改正による 公営住宅入居者への影響は

町長 大きな影響はない

根保証 … 継続的な取引から生ずる不特定の債務をまとめて保証すること。民法の改正により、個人根保証契約に限度額の設定が必要となる。



佐藤 幸一 議員

町長 入居者が模様替えをした際の原状回復や撤去費用等は入居者が負担し、通常の使用によって生じた損耗や経年劣化に係る費用は原則町が負担しており、すでに改正民法施行後の対応となっている。

問 民法の一部を改正する法律が2020年4月1日に施行される。公営住宅の原状回復義務の範囲から経年劣化部分が除かれるが、改正前の入居者と改正後の入居者への対応はどう変わるのか。

町長 個人を保証人とする保証の限度額（民法に規定する極度額）設定は、国の方針として2020年4月1日以降の契約が対象であり、2020年3月31日以前の契約については旧法が適用されるため、極度額を定める必要はない。

問 改正民法では、個人を保証人として根保証契約を締結する場合、保証の限度額を定めなければ効力が生じないこととなるが、公営住宅のこれまでの連帯保証人と新規の連帯保証人への対応について伺う。



新規契約への対応としては、北海道などの状況も踏まえながら、条例改正等を検討する。

町長 公安委員会が設置している規制標識の損傷や不備、劣化などは、気づいた時又は指摘があった時すぐに本町を管轄する警察署へ連絡し、対応を依頼している。

問 道路標識のうち、規制標識が劣化により見づらくなっている箇所がある。交通事故防止の観点から、取り替えなどの対策を関係機関と協議すべきと考えるがいかがか。

町長 警察署へ対応を依頼している

道路標識の劣化にどう対応しているか

場で応急対応を行い、損傷や不備など道路交通法上、緊急を要するものについては早期に対応されている。

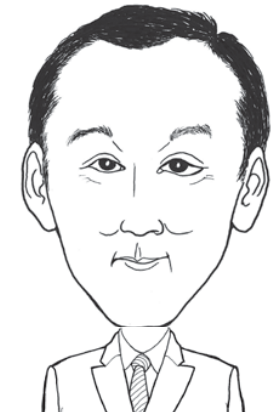
劣化等による取り替えについては、公安委員会が危険度合いや予算等を考慮し、優先順位をつけながら対応されている。今後においても、交通安全の観点から見えづらいう標識による事故等がないよう、警察や公安委員会との連絡体制を密にし、必要な要請を行っていく。



道路標識が見づらくなったら、新得警察署が町民生活課（☎62-1151）へ連絡を

道の駅を設置する 考えはあるか

町長 現時点ではない



山下 清美 議員

問 道内には数多くの道の駅があり、管内にも多くの観光客が訪れる道の駅がある。道の駅がその町にもたらす経済への波及効果をどのように捉えているか。

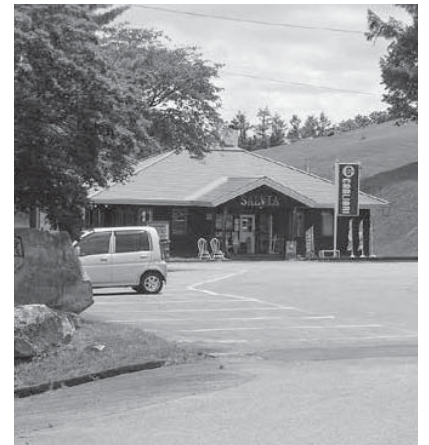
町長 その町の資源の多さや内容によって波及効果は違う。付加価値の高い商品やサービスの提供により収益力の高い道の駅は、それ自体が目的地となり経済効果を生み出している。

問 本町は2本の国道が交差し、高速道路のインターチェンジもあり、道の駅を設置すれば交流人口の増加が見込めると思う。

町長 道の駅の可塑性について検討してきたが、運営主体を想定できなかったこと、道の駅の機能である休憩や飲食の機能が一定程度充足していることから、新たに道の駅を設置することで経済効果や交流人口の増加が図られるものではないとしており、現時点で道の駅を設置する考えはない。

児童虐待への対応は どうしているか

町長 関係機関と連携して対応している



道の駅の機能を一部担っている清水公園内のレストラン

問 平成12年に児童虐待防止法が施行され、このたび、親による体罰禁止も法制化された。第5期清水町総合計画に「関係機関と連携し、問題の解決を図る」とあるが、今までに心配な状況をキャッチし、関係機関と連携して対応したケースはどの程度あるのか。

町長 児童虐待対策が主な目的ではないが、以前からファミリーサポート事業を行っており、育児を手伝ってほしい人と手伝いたい人をつなぎ、育児や家事の負担が小さくなるように努めている。

問 第5期清水町総合計画に「地域ぐるみの支援」とあるが、地域ぐるみで取り組んだ事例はあるのか。

ごみの分別や搬入に問題はないか

町長 今のところ特に問題はない



中河 つる子 議員

問 「フゴミ」と「燃やせないごみ」の増減はどのくらいか。

町長 「燃やせるごみ」が12パーセント程度減っており、「燃やせないごみ」は6パーセント程度増え、町で回収し処理しているプラスチック及びペットボトルは6パーセント程度増えている。

問 「燃やせないごみ」の収集日を増やす考えはあるか。

町民生活課長 1年間の状況を見ながら、次年度に向けて検討する。

体が個別に要請するのではなく、国が法令によって削減や使用禁止を行うことにより、個人商店も含めた規制が実施される必要がある。

町長 「燃やせないごみ」は最終処分場で埋め立て処分されており、「フゴミ」「ペットボトル」は再商品化されているため、特に影響はない。

問 最近のニュースで「フゴミの輸入を中国が禁止した」と報じられていたが、本町のフゴミ処理に影響はあるのか。

問 4月から十勝圏複合事務組合に加入し、ごみ処理を帯広市にある「くりりんセンター」で共同処理をするため、従来の分別方法や搬入方法の一部が変更となった。燃やせないごみの中にプラスチック製品の「フラ」表示のないもの、汚れが落ちないものも入る

ようになったが、2か月が経過して、新しい分別の仕方、遠くなった搬入等で問題点はあるか。

町長 ごみの収集、搬入、搬出に関して、今のところ特に問題は発生していない。

「燃やせないごみ」を減らすため、資源ごみへの分別について引き続き町民に協力をお願いしていく。

問 プラごみは食品の包装部分が多い。これは個人の努力だけでは減らせないで、スーパーやコンビニなど販売する店へ減量の協力を依頼することも必要と考えられているか。

町長 町として働きかけは行っていない。個々の自治



プラマークのないプラスチック製品や汚れているプラ容器が「燃やせないごみ」となり、「燃やせるごみ」が12%ほど減少

会計年度任用職員制度導入に伴う基本方針は

町長 働きやすく意欲が持てるような制度設計を行う



川上 均 議員

問 2020年4月から会計年度任用職員制度が導入されるが、制度導入に伴う町的基本的な考え方や、今後のスケジュールを伺う。

町長 国家公務員における非常勤職員の勤務条件を準拠し、正職員との均衡に配慮した給与体系や勤務条件とし、現在の待遇と比較して少しでも働きやすく意欲を持っていたいただけるような制度設計を行う。

スケジュールは、9月の定例議会で任用に関する

る新規条例を提案し、その結果を受けて関係規則等を整備し、令和2年4月1日採用に向けて募集事務等を進める。

問 雇止め解消と雇用の継続の保障、年齢や男女差別のない平等原則の整備について伺う。

町長 新たな任用においては、年齢や性別の差別なく選考する。制度改正や財政上を理由とする雇止めは考えていない。

労務職員の高齢化にどう対応するか

町長 知識と経験を持った職員を任用する

問 町の現業職場で働く臨時職員、労務職員の高齢化が進んでおり、このままでは行政サービスの維持・継続が困難になると予測される。事業の継続を考えた場合、退職前の補充が必要だと考えるがいかがか。

が責任を持って運営すべきと考えるがいかがか。

町長 行政の責任のもと、直営、業務委託、指定管理制度などそれぞれの手法の特性を生かし、有効に活用していくべき。再任用制度の活用も含めて人員の確保に努めるとともに、業務に支障が出ないよう適切に対処していく。



保育所、町営牧場、給食センターは特に臨時職員（代替職員含む）の割合が高い

問 安定的な行政サービスの維持・継続には、直営を基本に行政



委員会レポート

総務産業常任委員会 調査報告

循環型農業の現状と課題

調査日 令和元年5月21日

本町では、酪農家から出たふん尿を畑に循環させるために麦稈と堆肥の交換をはじめ、JA十勝清水町では完熟堆肥「しみず有機」を製造している。また、バイオガスパラントについては個別型が2箇所稼働中で、共同処理の集合型が美蔓地区で建設中である。

個別型プラントへは施設の固定資産税相当額(上限500万円)を5年間助成しているが、集合型に対しては規模が大きいことから、公共性や環境対策、雇用創出等を考慮し、更なる支援策の検討が必要である。堆肥ペレットへの支援は、完熟堆肥「しみず有機」の普及が伸びており、1200トンまで増やす計画であるため、継続した支援が必要である。

【農林課】

循環型農業の取り組みとしては、平成21年度から稼働した家畜排泄物堆肥化施設における「しみず有機」の製造と現在建設中の清水町美蔓バイオガスパラントを運営する

る十勝清水バイオマスエネルギー株式会社への出資、また、完熟堆肥と消化液を効果的に活用する営農指導を通じて、耕畜連携の取り組みが行われている。

「しみず有機」を基礎とした「とれたんと」を推進することが、持続的な農業、信頼される農業を目指す取り組みだと考えられている。

【清水町美蔓バイオガスパラント】

現在建設中のバイオガスパラントの現場を訪問し、施設概要の説明を受けた。

工事は平成30年4月から始まり、今年8月頃の売電開始を目指している。

【総括】

地域農業再生協議会の中にバイオマス活用推進プロジェクトチームを立ち上げ、バイオガスパラントの消化液や「しみず有機」の普及方策、施肥適正化の取り組みなどを検討していくと農林課



建設中のバイオガスパラントを視察

から説明を受けた。

農協等の関係機関と連携し、必要な支援を継続・拡充しながら耕畜連携の有効性を普及するとともに、今後増加が見込まれる消化液の活用への理解・醸成を図ることが重要であり、引き続き進めていきたい。

また、畜産農家の大規模化により、生産現場で課題となっている労働力不足により、発酵処理が不十分な未熟堆肥が多くなってくると、悪臭等環境問題だけでなく畑作農家との連携がうまくいかないことが懸念されるとの課題も挙げられているので、完熟堆肥の推進に

についても考慮願いたい。また、清水町美蔓バイオガスパラントについては、酪農家と農協による集合型プラントとしては国内最大規模で前向きな取り組みが行われているが本委員会としても見守っていききたい。羽帯地区についても売電の見通しが立ち、本年度、事業化調査事業負担金の予算が計上されているが、それ以降の整備計画については立てられない状況であり、引き続き、帯広市や十勝町村会など関係団体による「十勝バイオガス関連事業推進協議会」の取り組みに期待する。



美蔓のバイオガスパラントについて説明を受けた

委員会活動として閉会中に行った所管事務調査の内容を、各委員会は第4回定例会において報告しました。

※内容は要約されています。報告書の全文はホームページでご覧になれます。

厚生文教常任委員会 調査報告

スクールバスの運行

調査日 令和元年5月20日

運行管理体制は、平成6年度から一部路線を民間委託し、平成12年度から行政改革の一環として民間委託を計画的に進め、平成25年度に全面委託が完了し現在の運行体制となっている。

路線設定については、安全面を考慮し、新入学

児童等の乗車動向により毎年検討している。

運行実績については通学にとどまらず、小中学校の学習活動等にも利用され、登下校以外の利用率は年間走行距離数ベースで約30%にも及ぶ。

今後の課題は運転技術員の確保であり、現在の年齢構成が40歳代1名、60歳代7名と高齢になっている。早急に委託業者と検討を行い、将来に向けた対策を講じる必要がある。

また、本年度から開始した町が社会福祉協議会へ委託運行する「部活動等送迎事業」の運用に関しては、町民がより効率的に活用できるよう、分かりやすい運行スケジュール等の周知を希望する。



改修を終えた文化センター大ホール

文化センターの改修状況と今後の運営

調査日 令和元年5月20日

平成30年度中に終了した文化会館側の改修について説明を受けた後、現地を確認した。また、中央公民館側の改修計画について説明を受けた後、外壁及び改修予定箇所等を現地で確認した。

町民の利用率が高い大集会室の床、壁の老朽化に対する改修計画がなく、近い将来、再度改修工が必要となる可能性が高いと考える。将来的には微細な改修にとどめられるよう、今回の大規模改修時に大集会室の床と壁の改修計画を再度検討すべき。

大ホールの舞台業務の現状としては、町民利用による舞台に要する日数は年間概ね150日、今まで町職員を中心に直営で対応してきており、時間外勤務の増加など職員への負担は大きくなっ

ていた。このことから、平成29年度からは一部、専門的な業者への委託を導入し、舞台の内容に応じて随時3社の業者に依頼するなど、主催者が求めるニーズに応じてきている。

今後の舞台業務の運営について、総合プロデュースの部分は安全管理を含めて相当の経験・技術力が求められることから、すべて専門の業者へ委託する方向で検討を進めている。他の自治体においても舞台業務の人材確保に課題があり、貸館業務や舞台業務について、民間委託の手法を含め、あらゆる方向性をもって検討していくとのこと。

本委員会からは、文化センターの今後の運営について、「社会教育関係団体の活動拠点として町民と職員との接点は大事



床と壁の改修も検討するよう要望した大集会室

議会報告会と町民との意見交換会

(5/28清水・5/29御影)

防災と子育てに貴重な意見

6回目の開催となる「議会報告会と町民との意見交換会」を清水地区と御影地区の2会場で開催しました。両会場合わせて51名の参加があり、活発な意見交換が行われました。

現在、各委員会では内容を精査し、結果の報告に向けて調査・検討をしているところです。

多数の参加をいただき、ありがとうございました



閉会中の委員会活動

9月定例会までの調査事項は次のとおりです

総務産業常任委員会

- ・防災について
- ・農作物の生育状況について
- ・その他所管に関する事項について

厚生文教常任委員会

- ・高等学校振興に対する支援策について
- ・その他所管に関する事項について

広報広聴常任委員会

- ・議会広報紙の編集及び発行について
- ・その他議会の広報及び広聴に関する事項について

議会運営委員会

- ・議会の運営とその諸規定について
- ・議長の諮問に関する事項について

議会のうごき

(5月15日～8月14日)

5月	20日	第3回町議会臨時会 全員協議会 厚生文教常任委員会
	21日	総務産業常任委員会
	27日	議会運営委員会
	28日・29日	議会報告会と町民との意見交換会
6月	3日・17日	議会運営委員会
	10日・17日・18日・20日	第4回町議会定例会
	10日・18日	総務産業常任委員会
	10日	厚生文教常任委員会
	18日	全員協議会
	20日	広報広聴常任委員会
7月	25日	北海道町村議会議長会議員研修会
	2日・25日	広報広聴常任委員会
	4日	議会運営委員会
	9日	北海道町村議会議長会新任議員研修会
	10日	埼玉県議会（無所属県民会議）視察来町
	12日	全員協議会
8月	16日	総務産業常任委員会
	31日	厚生文教常任委員会
	7日	広報広聴常任委員会

自治功労表彰を受賞

加来良明議長が北海道町村議会議長会の自治功労表彰を受賞され、第4回定例会の2日目に表彰状の伝達が行われました。

今回の受賞は、町村議会議員として25年以上（議長の職にあった期間は1か月を2か月に換算）その職にあったことによるものです。



議会 TOPICS

トピックス

北海道町村議会議長会議員研修会 (6/25)



「議員研修会」が札幌コンベンションセンターで開催され、全道の町村議会議員が集まりました。

研修会では、政治評論家の有馬晴海氏から「どうなる？ 今後の日本政治」、中央大学名誉教授の佐々木信夫氏から「地方は変わるか～議会はどう変わるか、自治体をどう変えるか～」と題した講演がありました。

7月9日には「新任議員研修会」が札幌市で開催され、本町議会からは4名の議員が出席しました。

埼玉県議会 会派視察来町 (7/10)



渋沢栄一翁のゆかりの地である旧十勝開墾合資会社熊牛農場跡地や青淵山寿光寺などを視察されました。



町民にインタビュー

あおい しんいちろう
青井 慎一郎 さん（豊郷）

新規就農から9回目の夏を迎えました



—新規就農する前はどのような仕事をしていましたか。

酪農ヘルパーとして2年働いた後、井沢牧場で1年半働いていました。

—就農をしたのはいつ頃ですか。

今年で9年目になります。井沢さんと共同法人経営をして、5年目から独立して経営するようになりました。

—現在の牛の頭数は、総頭数が140頭で、親牛が70頭です。

—土地はどのくらいありますか。

50ヘクタールです。

—酪農をやりたいと思っただきっかけは。

大学時代に清水町の北岡牧場に3週間実習に入り、それがきっかけで卒業後、清水町で酪農に携わるようになりました。

—今までに苦労したと思うことは。

自分一人で酪農経営をやるのは初めてなので不安でした。

—今後の目標は

借りているL資金（農業経営基盤強化資金）の償還が来年で終わるので、牛舎を直したりD型ハウスを建てたいですね。

議会を傍聴 してみませんか

開会 9月10日 (火曜日)

9月定例会は9月10日に開会を予定しています。

傍聴は町議会での審議の状況を直接ご覧になることができる身近な方法です。

お気軽にお越しください。

傍聴の手続きは、個人情報保護のため、受付票に住所・氏名を記入し、受付箱に入れる方法になりました。

表紙の写真は 第二保育所 うんどうかい

6月16日、「第二保育所」としては最後となる、記念すべき運動会におじゃましました。

当日はあいにくの雨。室内（清水町体育館）での開催となりましたが、子どもたちは元気いっぱい。楽しい運動会になりました。

撮影：広報広聴常任委員会 山下清美



親子での楽しいひととき♪

■発行 清水町議会 ■編集 広報広聴常任委員会

〒089-0192 北海道上川郡清水町南4条2丁目2番地 ☎ (0156) 62-3317 FAX (0156) 62-5160

清水町議会ホームページ <http://www.town.shimizu.hokkaido.jp/gikai/> メールアドレス gikai@town.shimizu.hokkaido.jp